

2019年度：総会&国際交流セミナー

4月21日(日)午後2時から生涯学習センターの研修室2で通常総会が行われ、平成30年度の活動実績、会計決算の報告と平成31年度の活動計画、会計予算が承認されました。

通常総会終了後には、鵜飼太士君によるピナトゥボ報告とマジックショーを開催しました。

鵜飼君はピナトゥボでホームステイをしながら、日本の休日診療所にあたる施設でボランティア活動を行い、現地スタッフの補助をしてきました。窓口で一人していると、現地人のお客さんが来て、会話ができずに困ったなんてこともありました。

また、現地の学校に行った際には、子供たちに折り紙を紹介し、折り方を教えたり、得意のマジックで一躍人気者になったようです。

派遣報告後は、そのマジックを披露してくれました。楽しいおしゃべりと共に、参加者を『あっ』と驚かせてくれました。カードを使ったマジックやコップに入った水を消すマジックでは、子供たちも参加し、楽しい時間を過ごすことができました。



2019年度活動計画

交流事業

〈多文化共生〉

- ・英語をしゃべろう会(毎月第1月曜日)
- ・世界のお総菜(第1回5月、第2回未定)
- ・市民ふれ愛まつり(11月9~10日)
- ・セミナー・交流会(随時)

〔地球まるごと食べちゃおう〕

4年に1度、世界各地の民族料理が一堂に会する岩倉版”食の祭典”「地球まるごと食べちゃおう」を予定しています。

11月24日(日) 希望の家

〈ホストファミリー活動〉

- ・第1回:5月たい焼き作り
- ・第2回:秋を予定

〈モンゴル留学生との交流会〉3月

〈ピナトゥボ訪問団OB活動〉

- ・ピナトゥボボランティアへの助成(2~3月に1名派遣予定)

地域支援事業

〈外国人支援〉

- ・ヒアリング(随時)
- ・夢クラブ支援
- ・外国人健康相談・法律相談:3月を予定
- 〈日本語教室〉:日本語ひろば岩倉
- ・毎月第1~4水曜日

広報事業

- ・会報紙COM:年3回(11月全戸配布)
- ・リアルタイム協会だより
- ・ホームページ
- ・Facebook
- ・協会案内リーフレット

受託事業

〈中学生海外派遣事業〉

- ・派遣先:モンゴル
- ・8月2~10日
- ・中学生14人、引率者3人

運営事業

総会:4月21日
理事会:
毎月第1金曜日

《ピナトゥボ派遣報告》

1つ上の兄がフィリピンのボランティア活動に参加し、帰国後に楽しかったこと、辛かったこと、文化の違いなどをイキイキと語る姿をみて、私もフィリピンへ行き挑戦したいと考えました。今回フィリピンに行く機会をいただき、現地の小学校で日本の文化を紹介し、子供達と楽しく交流できる環境を作りながら、折り紙を一緒に作ったり、日本語で自己紹介させたりし、積極的に子供達と向き合いました。中学から約8年間練習しているマジックを通して子供達と交流を深めたいと考えていました。フィリピンではマジックのエンターテインメントが普及しておらず、初めて見る人もいました。パーティーにも招待され、年齢に関係なく周りの人達を笑顔にできました。自分独特の交流ができて嬉しく思います。



机の上から体を乗り出して興味津々

フィリピンの建築、街の景観は地域によって大きく異なります。

私のホームステイしたところはとても田舎で、3週間楽しく生活できるか不安で、住居空間や生活スタイルにカルチャーショックを覚えました。日本と異なり、様々な人が路上や家の内外で話をしており、町全体が明るい印象でした。ストリートフードと呼ばれる店や開放的な店や家が多く、夜でも祭りの屋台を歩いているような不思議な想いでした。教会や宗教と聞くと硬いイメージでしたが、訪れてみると、教会に行く習慣があるからこそ、地域の人々が1つの場所に集まり、お互いを認識し、思いやれる関係を築けると感じました。日本と比べると発展途上ですが、人々の表情は、活気溢れるフィリピンの方が豊かだとも感じました。まちづくり、建築様式の観点からなぜそういった感覚を覚えたのかも研究したいと思います。



町中に溢れる明るい笑顔

記：鵜飼太士（大学3年生）

生涯学習センターで ポルトガル語入門講座

「日本語ひろば」のスタッフである田原カルロス成海さんが生涯学習センター”学びの郷”で6月から7月までの5回講座「ポルトガル入門とブラジル文化」を開催しています。田原さんは「日本語ひろば」では、おもにブラジルからの生徒さんに日本語を教えています。今回は日本語を母国語とする人にポルトガル語をもっと知ってほしいと、”学びの郷”講師に応募し、開講する機会を得ました。定員12人を超える応募があり、ポルトガル語への関心の高さがうかがえました。

《たい焼き作り体験とホームステイ》

6月1日(土)・2日(日)の1泊2日で、名古屋芸術大学の留学生3名が参加しました。

1日(土)は、岩倉駅前の米乃家さんにご協力いただき、ホスト家族と一緒に、たい焼き作りを楽しみ、その後、ホスト宅で日本の習慣や文化に接しました。

◆最初は照れていた子供たちも次第に慣れ、ジャスミンさんの隣を取り合って、喧嘩になるほどでした。一緒に遊んだり、話したり、とても楽しい時間を過ごすことができました。

《イギリスからのジャスミンさんのホストママOさん》

◆初めてのホストだったけれど、困ったことは特になく、子ども達とたくさん触れ合って遊んでいただけたことがよかったです。

《ドイツからのヤニックさんのホストママHさん》

◆受け入れが決まった後に夫の海外出張が決まり、実家の母に協力してもらい、実家で過ごしました。フランス人のアナの髪はパープル、腕にはタトゥーがあり、最初は5歳の末っ子はドギマギしたようです。アナの国ではファッションでありお友達も皆しているとのこと。ホームステイの受け入れは、互いの文化を、今までより理解しあえる楽しさがあります。これからもホームステイを家族で楽しみたいと思います。

《フランスからのアナさんのホストママNさん》

◆とても楽しかったです。たい焼きは美味しかったです。作るのも楽しかったです。初めは緊張しましたが、ホスト家族との週末を本当に楽しむことができました。みんなにまたすぐ会いたいです。

《留学生 ジャスミンさん》



日本語ひろば 15周年

「日本語ひろば」の活動がこの春、15周年を迎えました。4月24日(水)の夜、いつもは個々人に対応した日本語学習をしますが、この日はけん玉、あやとり、将棋、そして百人一首の坊主めくりなどを楽しみながら、日本語や日本文化に触れました。百人一首のカルタ取りは、はじめは難しかったのですが、次第になれて古典的仮名遣いの『ひらがなさがし』も速くなっていきました。また、生徒の中で一番長く通っているA J君から、日本人スタッフへの感謝を込めて、自作の曲をギターで披露してくれました。最後はみんなで「幸せなら手をたたこう」を動作をつけて合唱しました。



あいにくの雨で生徒さんたちが来てくれるか心配でしたが、いつものように集まってくれて、楽しいひとときを過ごすことができました。

～世界のお惣菜報告～ スリランカ料理、「ラサーイ（おいしい）！」

5月26日（日）、30度を超す季節外れの暑さの中、スリランカ料理を三浦スムドウさんに教えて頂きました。

メニューは、暑い夏にピッタリの、カレー3種（チキン、かぼちゃ、インゲン）とパイナップルサラダ。初めて聞くカラピンチャやランペなどにスパイスの奥深さを知りました。

子どもたちにはスパイスをすり鉢で擦ってもらいました。サラダは、約1.5cm角にカットしたパイナップルにブラックペッパー、塩、レモン汁をかけ、トマト・きゅうりなどと合わせて、とても爽やかに仕上がりました。



パバダン
（揚げせんべい）にカレーをつけて食べます



参加者から「おいしく頂きました。普段なじみのないスリランカ料理を知ることが出来て良かったです。」「スリランカのことや言葉も色々知ることができました。」「ぜひまた参加したいです」などの声が聞かれました。



英語をしゃべろう会♪令和改元祝賀パーティ～♪



『英語をしゃべろう会』では令和改元を祝い5月10日にパーティを開きました。参加者の国籍も豊か、持ち寄った故郷の料理も多種多様で楽しい時間を過ごしました。定例会は、月1回、年齢、会話レベルに関係なく英会話を楽しんでいます。興味のある方、ぜひご参加ください。お待ちしております。

開催日：毎月第1月曜日午後7：30～

場 所：生涯学習センター 会議室1

問合先：090-8457-3997（岩田）



協会からのお知らせ

【お尋ね】5月13日に会費3,000円を振込みされた方、氏名の確認が取れてませんので、会計 大島（090-1470-1276）まで連絡下さい。

【COMの発行回数】これまで年4回発行してきましたが、事業の見直しにより年3回となりました。

会 報 COM第99号（2019年7月1日） 事務局 〒482-0021 岩倉市新柳町3-21-2（内藤方）
発 行 岩倉市国際交流協会 TEL・FAX 0587-66-7347
印 刷 大橋印刷所 HP：<http://www.iies.info/> mail:iies2017@yahoo.co.jp